

(二) 一
ソノ旗トミソノ旗印が軍事的目的
ニ使用し得ト認メラニ物方々ヲ輸
送スル米七船ニ付シ帝ヲ執リ得ベキ

ソ連旗の下にソ連邦が軍事的目的
に使用し得るべく認むるに物ありと論
議する米七船に對し帝ヤノ執り得る
措置に關する法律上の意見

極秘 寫

「ソ」聯旗ノ下ニ「ソ」聯邦ガ軍事的目的ニ使用シ
得ト認メラルル物資ヲ運送スル米艦船ハ別途在京獨
逸大使館覺書參照 一ニ對シ帝國ノ執リ得ベキ指圖
ニ關スル特意見
法律上ノ
昭和十八年四月一日條約第二條
本件ニ關シ法律上考案ヲ要スルハ左ノ二點ナリ。
(一)「ソ」聯旗ノ下ニ航行スル本件船舶ヲ拿捕沒收スルコトヲ得ルヤ
(二)帝國ハ前記船舶ノ運送スル物資ヲ如何ナル範圍ニ於テ戰時禁制品
トシテ取扱ヒ得ルヤ。
按ズルニ右ハ左ノ通決スベキモノナリト認ム。
(一)ニ付テハ米國旗ヨリ「ソ」聯旗ヘノ船籍移轉ガ大東亞戰爭開始
後ニ行ハレタル場合ニ於テハ帝國海戰法規第二十二條及第二十
三條ノ規定ニ依リ右移轉ハ無効ナルヲ以テ拿捕沒收ヲ爲シ得ル
モノト認ム。

外務省

(日本標準規格 B5)

(一)ニ付テハ本件ニテ「ソ」聯旗ノ下ニ航行スル船舶ハ左ノ二點ナリ。
ト要ス。
(二)品目
戰時禁制品トシテ取扱ヒ得ベキ品目表ハ帝國海戰法規修正規
定ニ依レバ別紙ノ通ナルヲ以テ右品目ノ範圍ニ於テ之ヲ戰時
禁制品トシテ取扱フコトヲ得ベシ。
仕向先
仕向先ニ付テハ帝國海戰法規第五十九條ノ二ノ規定ニハ「貨物
ニシテ指圖人表ニ依リ又ハ荷受人不明ノ艦敵國ニ貨物ヲ供給
スル常用航路タル中立港ニ陸揚セラルベキモノナルトキハ該
五十八條ニ規定スル到選地ヲ有スルモノト推定ストアリ戰時
禁制品ガ蘇聯ノ如キ中立國ニ陸揚サル場合ニ於テモ之ヲ沒
收シ得ベキ旨ヲ規定シ居ルニ依リ捕獲ニ陸揚セラルル貨物ニ

外務省

(日本標準規格 B5)

シテ重慶政府ニ仕向ケラレタルモノト認定セラルベキ場合ア
得ベク右ニ對シテハ法律上ハ重慶政府ハ帝國ニ對シ中華民
國ニ代表スル權ヲ有セザルニ依リ之ニ對シ戰時禁制品ノ規
定ヲ適用シ得ザルモノモ實際問題トシテ戰時禁制品ニ準ジ
テ取強フ場合アリ得ベシ。但シ蘇聯向ノ物資ハ假令右物資ガ
蘇聯ノ戦力ヲ増強スル場合ニ於テモ之ニ對シ何等ノ措置ヲ採
リ得ル限リニ非スト認ム。

(日本標準規格B5)

外務省

(三)右ニ關聯シ日「ソ」中立條約ト本件トノ關聯ヲ考慮シ置クノ要アリ。同條約第二條ノ規定ハ締約國ノ一方ガ一又ハ二以上ノ第三國ヨリ軍事行動ノ對象ト爲ル場合ニハ他方締約國ハ該紛争ノ全期間中中立ヲ守ルベキ旨ヲ規定シ居ル處右ニ基ク「ソ」聯ノ中立義務ハ戰時國際法上ノ中立義務ト同一内容ヲ有スルモノニシテ蘇聯前記事實ニ依リ何等中立義務違反ノ問題ヲ生ズルコトナシ。又帝國トシテ前記ノ如キ措置ヲ執ルコトニ依リ日「ソ」中立條約違反ノ問題ヲ生ズルコトナシ。

(日本標準規格B5)

外務省

寫

極秘

「ソ」聯旗ノ下ニ「ソ」聯邦ガ軍事的目的ニ使用シ得ト認メラルル物資ヲ運送スル米國船（別添在京獨逸大使館覺書参照）ニ對シ帝國ノ執リ得ベキ措置ニ關スル意見
昭和十八年四月一日條約局第二課

本件ニ關シ法律上考察ヲ要スルハ左ノ二點ナリ。

（一）「ソ」聯旗ノ下ニ航行スル本件船舶ヲ拿捕沒收スルコトヲ得ルヤ。
（二）帝國ハ前記船舶ノ運送スル物資ヲ如何ナル範圍ニ於テ戰時禁制品トシテ取扱ヒ得ルヤ。

按ズルニ右ハ左ノ通決スベキモノナリト認ム

（一）ニ付テハ米國旗ヨリ「ソ」聯旗ヘノ船籍移轉ガ大東亞戰爭開始後ニ行ハレタル場合ニ於テハ帝國海戰法規第二十二條及第二十三條ノ規定ニ依リ右移轉ハ無効ナルヲ以テ拿捕沒收ヲ爲シ得ルモノト認ム。

（日本標準規格B5）

外務省

（二）ニ付テハ要件ニテアリ。然シテ右二要件ハ之ヲ合セテ考慮スルコトヲ要ス

即チ

（イ）品目

戰時禁制品トシテ取扱ヒ得ベキ品目表ハ帝國海戰法規修正規定ニ依レバ別紙ノ通ナルヲ以テ右品目ノ範圍ニ於テ之ヲ戰時禁制品トシテ取扱フコトヲ得ベシ。

（ロ）仕向先

仕向先ニ付テハ帝國海戰法規第五十九條ノ二ノ規定ニハ貨物ニシテ指圖人渡ニ依リ又ハ荷受人不明ノ僑敵國ニ貨物ヲ供給スル常用經路タル中立港ニ陸揚セラルベキモノナルトキハ第五十八條ニ規定スル到達地ヲ有スルモノト推定ストアリ戰時禁制品ガ蘇聯ノ如キ中立國ニ陸揚ラルル場合ニ於テモ之ヲ沒收シ得ベキ旨ヲ規定シ居ルニ依リ捕獲ニ陸揚セラルル貨物ニ

（日本標準規格B5）

外務省

シテ重慶政權ニ仕向ケラレタルモノト認定セラルベキ場合アリ得ベク右ニ對シテハ法律上ハ重慶政權ハ帝國ニ對シ中華民國ヲ代表スル權ヲ有セザルニ依リ之ニ對シ戰時禁制品ノ規定ヲ適用シ得ザル儀ナルモ實際問題トシテ戰時禁制品ニ準ジテ取扱フ場合アリ得ベシ。但シ蘇聯向ノ物資ハ假令右物資ガ蘇聯ノ戦力ヲ増強スル場合ニ於テモ之ニ對シ何等ノ措置ヲ採リ得ル限リニ非スト認ム。

(日本標準規格B5)

外務省

(三)右ニ關聯シ日「ソ」中立條約ト本件トノ關聯ヲ考慮シ直クノ要アリ。同條約第二條ノ規定ハ締結國ノ一方ガ一又ハ二以上ノ第三國ヨリ軍事行動ノ對象ト爲ル場合ニハ他方締結國ハ該紛争ノ全期間中中立ヲ守ルベキ旨ヲ規定シ居ル處右ニ基ク「ソ」聯ノ中立義務ハ戰時國際法上ノ中立義務ト同一内容ヲ有スルモノニシテ蘇聯前記事實ニ依リ何等中立義務違反ノ問題ヲ生ズルコトナシ。又帝國トシテ前記ノ如キ措置ヲ執ルコトニ依リ日「ソ」中立條約違反ノ問題ヲ生ズルコトナシ。

(日本標準規格B5)

外務省

外務省

在京獨逸大使館覺書（三月二十五日在京獨逸大使
持參假譯）

（昭和十八、三、二十九 政四）

「在東亞蘇聯商船ハ昨年三月三〇萬噸ナリシモ昨年末ニハ四四萬六
千噸ニ増加シ客年末ニ於ケル在東亞蘇聯商船ハ一四五隻ナリキ此ノ
蘇聯船ノ數増大ニ關シ太平洋ニ於テ蘇聯旗ノ下ニ航行スル商船ガ
以前歐洲水域ニ於テ蘇聯商船ノ使用スル信號ヲ使用シ居ル事實ハ
興味アリ而シテ右商船中ニハ獨逸國ガ信號ニ準テ蘇聯シ得タル
モノモアリ又歐洲水域ニ現在猶ホアルモノモアル次第ナリ從テ亞
米利加合衆國或ハ其他ノ敵國ガ太平洋航行ノ爲メ商船ヲ蘇聯ニ讓
渡シ右商船ガ國旗ノ移轉ヲ隱蔽センガ爲メ他ノ蘇聯商船ノ名前乃
至信號（既ニ沈没セラレタル船舶ノ一）ヲ使用シ居ルヤニ斷メラル
ル次第ナリ米側ヨリ蘇聯ニ讓渡セラレタル五隻ノ名前（獨逸海軍
司令部ニハ判明シ居レリ）即チ前北米貨物船「ヨースト、ミラー」

（日本標準規格B5）

外務省

號（五二八五噸）「オドラナ」號（五四七四噸）「デペール」號
（五四七五噸）ハ何レモ一九二〇年建造ニ係ルモノナルガ今ハ蘇
聯旗ノ下ニ「キエフ」「ザイシエタ」「ツイオルヨグスキー」ノ
名ヲ有シ居レリ爾余ノ蘇聯船舶ニ付テハ以前北部大西洋航路ハ米海
岸ニ使用セラレ居リシヲ配メ得ベシ敵國側ガソノ船舶離ニ拘ラズ
太平洋ニ於テ西比利亞諸港向商船ヲ増加シ使用シ居レル事實ハ敵
國側ガ如何ニ太平洋ニ於ケル西比利亞諸港向航行ニ重大ナル影響
ヲ附シ居ルカヲ示シ右航行ヲ敵國側ハ今後尙増加シテ行ハントシ
居ルコトヲ豫期セシム

（日本標準規格B5）

外務省

獨逸政府ニ到達シ居ル情報ニ依レバ西比利亞諸港ニ到着スル商船
ハ無数ノ「タンク」其他「アルミニウム」船等ノ重要物資機械
其他對獨逸線肉食料品等ヲ輸入シ居ルノミナラズ又西比利亞ニ於
ケル北米合衆國ノ倉庫及基地設定ノ爲ノ資料ヲ輸入シ居ルモノ
ナリ、特別ノ「ソース」ヨリ獨逸政府ノ得タル所ニ依レバ「ベト
ン」パチンコ等ヲ防遏セラレンコトヲ希望スルモノニシテ獨逸政府ガ
ガ企圖セラレ或ハ既ニ設定セラレタル港ナリ、更ニ獨逸政府ノ得
ル情報ニ依レバ右積荷ノ一部ハ極メテ少量ノモノノ如キヤ軍艦
權ニ向ケラレ居ル由ナリ、從テ右船船ノ航行ニ依リ軍事上ノ重要ナ
ル損害ヲ蒙ルハ獨逸ノミナリト認ムルハ誤リナルベシ、蓋シ蘇聯
領ニ於ケル北米ノ倉庫及基地並ニ軍艦向線送ハ日本ニ對シ向ケラ
レ居ル次第ナレバナリ、右日獨兩國共通ノ利益ニ鑑ミ獨逸政府ハ獨
逸政府ニ對シ太平洋ニ於ケル蘇聯船ノ航行ヲ監視セラレ出來得
ベクンバ有テ防遏セラレンコトヲ希望スルモノニシテ獨逸政府ガ

(日本標準規格B5)

外務省

設ニ如何ナル措置ヲ執ラレタルヤ或ハ右太平洋ニ於ケル蘇聯船ノ
航行ヲ監視シ其ノ重要ナル戦争資材ガソノ目的地ニ到達スルヲ阻
止スル爲メ將如何ナル措置ヲ執ル事關ヲ有セラルルヤヲ通報サル
ルニ於テハ感謝スル所ナリ、特ニ獨逸政府ハ帝國側ノ措置ニ依リ從
來既ニ戦争資材ガ蘇聯商船ニ積載セラレ居ルヲ確認セラレタルヤ
否ヤ而シテ確認セラレタル場合ニ於テハ右戦争資材ガ帝國側ノ監
視ニ依リ如何ニ取扱ハレタルカニ關シ通知セララルルニ於テハ感謝
スル次第ナリ、獨逸政府ノ有スル報道ニ依レバ亞米利加及浦羅門間
ニ使用セラレタル商船ノ噸數ハ往復航行ノ途上ニアル船船並ニ亞
米利加側ノ諸港或ハ浦羅門アル船ヲ含ムヘ左ノ通

客年三月	一三八、〇〇〇噸
客年四月	九九噸
本年一月	一六〇噸
本年二月	二〇〇、〇〇〇噸

(日本標準規格B5)

外務省

更ニ情報ニ依レバ蘇聯商船ニ積マレ居ル物資ニハ屢々亞米利加側
技術者同行シ居リ右事實ハ食糧及原料ニ付テハ技術者ノ同行ヲ必
要トセス他方技術家ノ同行スル場合ニ於テハ複雜ナル兵器ニ關ス
ルトハ認メラレザルニ依リ注目ヲ要スル所ナリ

(日本標準規格B5)

外務省

一獨逸政府ハ此ノ意味ニ於テ尙法律上ノ二個ノ觀點ヲ指示致シ度、
即チ一般的ニ認メラレタル戰時國際法ニ依レバ敵國商船ノ中立商
船ヘノ國旗ノ變更ハ他方交戰國ニ依リ承認セラレズ仍テ前敵國旗
ノ下ニ航行セル商船ハ交戰國ノ海軍ニ依リ假リニ現在該商船ガ中
國國旗ノ下ニ航行スル場合ニ於テモ捕獲法ニ依リ取扱フコトヲ得
ベキモノナル點ナリ從テ右原則ハ上述セル以前亞米利加合衆國ニ
關セル三商船ニ適用シ得ルコト之レナリ第二ノ法律上ノ觀點ハ、
英國ハ戰時禁制品ノ概念ヲ既ニ戰爭開始期ニ當リ敵國ヨリ輸出セ
ラルル商品ヲモ沒收シ得ベシト擴張解釋ヲ爲シタル點之レナリ
戰時禁制品ノ概念ニ關スル英側解釋及ソノ適用ハ其後英國ノ同盟
國ノ又採用スル所トナリタリ即チ現在ノ戰爭ニ於テハ既ニ敵國側
ハ長ク右ノ觀點ヲ實行シ來リタルモノニシテ敵國側ハ中立國ニ向
ケラレタル中立商船ノ航行ヲ止メシメ自由國港ニ送致シ最モ慎重ニ
自由國港ニ於テ中立國商船ヲ點檢スルコトヲ敢テ爲シ得ルモノナリ

(日本標準規格B5)

外務省

英國ハ最近鐵道シ葡萄牙及西班牙商船ヲ其ノ仕向地ガ葡萄牙乃亞
西班牙港ナルニ拘ラス強制的ニ「ジブラルタル」ニ向ケ送致セリ

(日本標準規格B5)

外務省

大東亞戰爭ニ於テ敵國ノ執ル措置ニ鑑ミ大正三年
軍令海第八號海戰法規ノ一部ト異ル規定ヲ適用ス
ルノ件

第五十五條 別段ノ規定ナキ限り左ノ各號ニ掲グル材料及物件ハ絶
對的戰時禁制品タルベキモノトス

一 一切ノ武器、彈藥、爆發物、破壞具、化學戰用化學藥品又ハ
其ノ器具類及此等ノ組成品、部分品、附屬品竝ニ此等ノ製造、
修理ニ供セラルル機械類

二 陸上、海上又ハ空中ニ於ケル一切ノ輸送機關又ハ輸送手段及
此等ノ組成品、部分品、附屬品竝ニ此等ノ製造、修理ニ供セラ
ルル機械類

三 一切ノ燃料、加熱材料又ハ機械潤滑用材料及此等ノ組成品竝
ニ此等ノ製造、修理ニ供セラルル機械類

四 第一號乃至第三號ニ掲グル物件ノ使用ニ必要又ハ便利ナル物

(日本標準規格B5)

外務省

件又ハ獸類

五 軍事行動遂行ニ必要又ハ便利ナル一切ノ陣營具、被服、通信器具、照明器具其ノ他ノ器具、機械類、地圖、繪畫、寫眞、文書及其ノ部分品、附屬具

六 貨幣、地金銀、紙幣、有價證券及借用證書

七 第四號乃至第六號ニ掲グル物件ノ生産、製造、修理又ハ使用ニ必要又ハ便利ナル物件

第五十六條 別段ノ規定ナキ限り左ニ掲グル材料及物件ハ條件附戰時禁制品タルベキモノトス

一切ノ糧食、飼料、糧秣又ハ被服竝ニ此等ノ生産、製造ニ供セラ
ル材料及物件

(日本標準規格B5)

外務省